

第3回

「岩手県震災復興のための住宅モデルプラン」

公募要領

平成26年12月15日

主催

岩手県地域型復興住宅推進協議会

協力

岩手県県土整備部建築住宅課

岩手県居住支援協議会

目 次

| | | |
|---|--------------------|---|
| 1 | 趣旨 | 2 |
| 2 | 実施概要 | 3 |
| | (1) 募集部門 | |
| | (2) 主催、協力 | |
| | (3) 募集周知方法 | |
| | (4) スケジュール | |
| | (5) その他 | |
| 3 | 低廉戸建住宅部門（追加募集） | 4 |
| | (1) 基本要件 | |
| | (2) モデルプランの要件 | |
| | (3) 応募要件 | |
| | (4) 要求図書等 | |
| | (5) 公表方法 | |
| 4 | 岩手県地域型復興住宅部門（追加募集） | 5 |
| | (1) 基本要件 | |
| | (2) モデルプランの要件 | |
| | (3) 応募要件 | |
| | (4) 要求図書等 | |
| | (5) 公表方法 | |

第3回岩手県震災復興のための住宅モデルプラン公募実施要領

1 趣旨

この要領は、東日本大震災及び津波からの住宅復興に係る被災者への情報提供を目的として民間事業者から住宅タイプ別にモデルプランを公募するにあたり、その手続き等を定めるものである。当該モデルプランは県から被災者への情報提供に資するほか、応募した事業者各自の営業活動にも活用することで、被災地の住宅再建促進を図ることを目的としている。

これまで2回の公募を行い、共同住宅等である小規模災害公営住宅・地域優良賃貸住宅と、戸建て住宅である低廉戸建住宅・岩手県地域型復興住宅及びいわて伝統住宅の5部門でモデルプランの提示を行ったが、今回は被災者からの問い合わせが多い **1,000万円以下の住宅**について、一般的な仕様による**低廉戸建住宅**と、生産者グループによる長期優良住宅である**地域型復興住宅**を追加応募するとともに、既往のモデルプランについて必要な改訂を施すこととする。

2 実施概要

(1) 募集部門

| 部門名 | 説明 | 募集区分 | 応募要件 | 公表方法 |
|--------------|------------------------------------|------|-------------------|--------------------------|
| 低廉戸建住宅部門 | ・ 1,000万円以下 | 追加 | 概ね無し | 県HP、岩手県地域型復興住宅HP、リーフレット等 |
| | ・ 1,000万円以下 (既掲載プラン) | 改訂 | 概ね無し | 直接依頼 |
| 岩手県地域型復興住宅部門 | ・ 1,000万円以下 ・ 生産者グループによる長期優良住宅 | 追加 | 岩手県地域型復興住宅生産者グループ | 県HP、岩手県地域型復興住宅HP、リーフレット等 |
| | ・ 生産者グループによる長期優良住宅 (既掲載プラン) | 改訂 | 岩手県地域型復興住宅生産者グループ | 直接依頼 |
| いわて伝統住宅部門 | ・ いわての伝統的な文化要素を取り入れた住宅 (既掲載プラン) | 改訂 | 概ね無し | 直接依頼 |

(2) 主催等

主催者：岩手県地域型復興住宅推進協議会

協力：岩手県、岩手県居住支援協議会

(3) 募集周知方法

主催者の各ホームページ掲載、報道機関への周知及び生産者グループや主な住宅供給事業者への文書送付等による。

なお、既往のモデルプラン改訂については、個別に応募事業者への依頼を行う。

(4) スケジュール

| | H26/12月 | H27/2月 | 3月 | 4月 |
|-----|---------------------|-----------|--------------|------|
| 主催者 | 開催要領検討 公募開始(25日) | 公募〆切(20日) | 内容精査 冊子印刷 | 公表 |
| 事業者 | 設計検討 | | | 営業活動 |

(5) その他

この要領に定めのない事項は、主催者及び事業者において別途協議するものとする。

3 低廉戸建住宅部門（追加募集）

（1）基本要件

被災者からの問い合わせが多い 1,000 万円以下の住宅について、標準的な住宅性能を想定し、モデルの提案を募るものである。

（2）モデルプラン要件

- ①建て方：戸建てとする。
- ②構造・階数：木造（軸組以外も可）とする。
- ③面積：任意とする。ただし、2人以上での生活を想定する。
- ④性能：関係法令に準拠し、標準的な住宅性能を有すること。
- ⑤補助への対応：バリアフリー基準（等級3）を満たすこと。
- ⑥概算工事費：材料の規格化や構法の工夫等によりできるだけコスト削減を図ることで、1戸当たり 1,000 万円以下とすること。提案には具体的に参考金額を示すこと（消費税は8%で加算）。

（3）応募要件

- ①原則として、岩手県内に本店または営業所を存すること（設置予定である場合を含む）。
- ②過去1年に建築基準法、建築士法、建設業法等による処分を受けていないこと。
- ③暴力団または暴力団と密接な関係でないこと。
- ④その他主催者が不相当と認めるものでないこと（公表後に応募要件を満たさないことが発覚した場合は、公表を取り消すことがある）。

（4）要求図書等

- ①当部門用モデルプラン提案書（A4版指定書式）1枚に、プランの概要、概算工事費、木材使用量、図面等を記載したもの。
- ②仕上表（A3版、様式任意）。

（5）公表方法

- ①追加応募されたモデルプランは、県ホームページ等で公開する等普及を図るとともに、公表を事業者に通知する。
- ④応募者は、応募作品の公表に同意するものとする。

4 岩手県地域型復興住宅部門（追加募集）

（1）基本要件

被災者からの問い合わせが多い 1,000 万円以下の住宅について、地域の住宅生産者による岩手県にふさわしい良質な木造長期優良住宅を想定し、モデルの提案を募る者である。

（2）モデルプラン要件

- ①建て方：戸建てとする。
- ②構造・階数：木造（軸組以外も可）とする。
- ③面積：任意とする。ただし、2人以上での生活を想定する。
- ④性能：長期優良住宅の要件を備え、「地域型復興住宅設計・生産システムガイドライン」に準拠すること。（適合を厳密に求めるものではなく、ガイドラインの趣旨を参考にふさわしい提案がなされていればよい。）
- ⑤概算工事費：1,000 万円程度以下とし、具体的に参考金額を示すこと（消費税は8%で加算）。

（3）応募要件

岩手県地域型復興住宅推進協議会の地域住宅生産者グループ（今後新規に地域住宅生産者グループに登録可能なグループを含む）。

※地域住宅生産者グループの要件等、新規登録を希望する場合の詳細は
岩手県地域型復興住宅推進協議会事務局
（（一社）岩手県建築士事務所協会 TEL019-651-0781）まで問合せのこと。

（4）要求図書等

- ①当部門用モデルプラン提案書（A 4 版指定書式）1 枚に、プランの概要、概算工事費、木材使用量、図面等を記載したもの。
- ②仕上表（A 3 版、様式任意）。

（5）公表方法

- ①追加応募されたモデルプランは、県ホームページ等で公開する等普及を図るとともに、公表を事業者に通知する。
- ④応募者は、応募作品の公表に同意するものとする。